



練馬区立石神井西中学校

第2学年 学年通信



令和2年12月11日(金)発行

第44号 ~太陽の学年~



残り2週間です。

三者面談ではじっくりと学校や家での様子を振り返り、進路や今後の課題について向き合うことができましたでしょうか。面談が終わり、2学期も残すところ2週間となりました。8月から始まった長い2学期もようやく終わりが見えてきました。心身の健康を心がけ、学びのあふれる毎日を送りましょう。

最近のようす

体調を崩しやすい季節ですが、元気良く学校生活を送っています。ダンス発表会を控え、各クラスの結束も高まっています。



学級討議 (月曜日)

後期の生徒総会に向けて学級討議を行いました。



道徳 (水曜日)

話し合い活動を行い、活発に意見交換をしていました。



1年生への発表会 (木曜日)

各クラスの代表班が立派に発表していました。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
12/14(月)	通常6時間 中央委員会 ①総	12/21(月)	通常6時間 生徒会朝礼 ①総
12/15(火)	通常6時間	12/22(火)	通常6時間
12/16(水)	通常5時間 各種委員会 ⑤道	12/23(水)	通常5時間 ⑤道
12/17(木)	通常6時間 避難訓練 ⑥総	12/24(木)	通常6時間 ⑥総
12/18(金)	通常6時間 ⑥総	12/25(金)	通常5時間
12/19(土)	休業日	12/26(土)	授業日 終業式 式服登校 給食なし ①総②総③学

<コメント欄>

意見文紹介

Ver. 27 加藤先生より

サンタクロースっているんでしょうか。

～見えないものを信じる～

クリスマスに子どもたちのもとへプレゼントを置いているのが、たとえサンタクロースでなかったとしてもその裏にはプレゼントを置いてくれている誰かがいる。その誰かはもらった人の笑顔を想って、愛をもって置いてくれている。そこにあるのは単なる「物」以上の大きな価値をもった温かい気持ちのつまったものなのだ。そんな温かい気持ちこそが「サンタクロースの精神」なのではないだろうか。

クリスマスに飛び交うのはなにも贈り物だけではない。日頃言わないことを伝える人もいるかもしれない。クリスマスは何も恋人たちだけのものではない。この機会に目に見えない確かなものを少し表に出してみてもどうだろうか。(A組女子)

僕は、クリスマスの日にいつもプレゼントをもらっています。何回ももらっている内に、このプレゼントはどこから来ているのか考えました。お母さんやお父さんに聞いたけど、知らないと言われます。だけど、いつだったかお母さんに「サンタさんが置いていったのかもしれない」と言われたことがありました。

それを聞いた当時の僕は、サンタさんって本当にいるのかと悩んだことを覚えています。夜起きてサンタさんが来るのをじっと待ったことを覚えています。だけど、待っていてもサンタさんはくることなく眠ってしまい、朝起きたらプレゼントが置いてありました。そのときの僕が考えたことは、「サンタさんは人の目では見えない人なんだ。」と思いましたが、さすがにそんな人はいないと今では思っています。

それでも、変わらず我が家にやって来るサンタさんが待ちきれません。とても楽しみです。(D組男子)

<保護者の皆様へ>学年主任 伊藤 友文

三者面談にご協力いただきありがとうございました。お子様自身の1分間スピーチや担任からの話で、少しでもお子様の学校の様子がお分かりいただけたら幸いです。今後も学校と家庭との連携を深めていけたらと考えています。

明日予定しているダンス発表会も、今年度は他の行事と同様に非公開となります。楽しみにしていた保護者の皆様にはご不便をおかけしますが、当日のようすは後日動画などで配信予定です。お子様からも話を聴いてご覧になってください。ご理解のほどよろしく申し上げます。

コメントありがとうございます！
今後もお待ちしております。

いつもひまわりありがとうございます。子どもたちの様子が分かって有難いです。「紡ぐ(学校だより)」で用務主事さんの一日を読み、いつもキレイな校舎を保ってくださる主事さんに改めて感謝したいと思いました。先生方もお身体ご自愛ください。